

「国語総合・情報C プレゼンテーション合同授業」

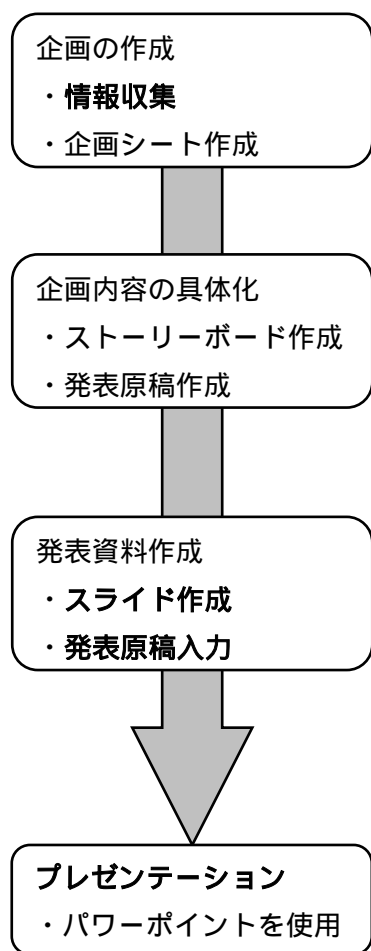
■ 目標

- 1. 情報収集能力、2. 発表資料作成能力、3. プレゼンテーション技術、の向上を目指す。
- 与えられたテーマで効果的に情報を伝えるにはどうしたらよいかについて、自らの経験を通して学び取る。

■ コンピュータを利用する利点

図書館の蔵書だけでは情報収集の量に限りが出てしまうが、インターネットを利用することにより幅広い情報を収集することができる上、信憑性などを基に大量の情報を取捨選択するという能力も育てることができる。また6時間という短い作業時数の中で「考える」ことに重点をおくためには、コンピュータで発表資料を効率よく作成することが必要だと考える。

■ 授業の流れ



■ ICT 活用場面

パソコンのある部屋で作業を行うと、どうしてもパソコンに手が伸びてしまいがちであるため、パソコンを使用できる/できないの時間を明確に切り分け授業を進めた。情報収集に1時間、資料作成に2時間のみの使用となったが、各班でうまく役割分担をおこない、1つの作品に仕上げていくことができた。プレゼンテーションはパワーポイントを基本として行ったが、発表内容を提示する道具としてだけでなく、人形劇やニュースショーの背景として活用するなど、工夫を凝らした利用法でパソコンを活用できていたのが印象的であった。



■ 成果と課題

終了後の生徒アンケートでは、目標とする3つの能力/技術に関していずれも90%前後の生徒が「向上した」と回答しており、教師側でも特にプレゼンテーション能力の向上を感じることができた。

毎年「作業時数を増やしてほしい」という要望が出るため、タイムマネジメントについてもしっかりと行わせていきたい。

■ ICT 活用環境

使用周辺機器	パソコン 40台、プロジェクタ
使用ソフト名	Microsoft PowerPoint、Word
使用教室	一般教室、マルチメディア教室、図書館